

令和3年度 第25回御幸公園梅香事業推進会議
議事録

1. 日時 令和3年11月18日(木) 14:00~15:00

2. 場所 幸区役所4階第1会議室

3. 出席

□委員

○幸区町内会連合会	中川潔	委員長
○幸観光協会	加藤邦彦	副委員長
○幸区町内会連合会	齋木敏雄	委員
○幸区町内会連合会	金井弘年	委員
○小向仲野町新生会	佐野昇	委員
○幸区子ども会連合会	神谷厚子	委員
○幸区老人クラブ連合会	佐藤例藏	委員
○古市場小学校	加賀田葉子	委員
○川崎総合科学高等学校	荒井利之	委員

(順不同)

□顧問

○幸区長 関敏秀

□関係者

副区長	相澤照代
企画課	齋藤正 課長、名藏健二 担当係長、大野裕海子 職員
地域振興課	鈴木康夫 課長、福本静 係長、
生涯学習支援課	須藤純子 課長
総務課	和泉千栄美 課長、四柳正人 担当係長

□事務局

○幸区役所道路公園センター

	石井芳和 所長
管理課	古屋栄 課長、中村亮太 係長、長瀬元 主任、雪田春奈 職員、 竹田隼人 職員
整備課	廣井勝成 課長、鈴木智之 担当課長、田中昭子 課長補佐、 小笠原陽子 職員、森優香 職員

4. 欠席

○幸区文化協会	山田益男 委員
○株式会社東芝小向事業者	金子真也 委員
○御幸中学校	石塚全 委員

5. 傍聴者 0人

6. 配布資料

- 議事次第
- 資料1 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて
- 資料2 令和3年度観梅会の実施について
- 資料3 令和3年度観梅会チラシデザインの作品選考について
- 資料4 御幸公園施設整備について
- 資料5 接ぎ木に挑戦について
- 資料6 うめかおる寄附・募金について
- 資料7 歴史・文化の伝承に関する取組について
- 参考資料 第24回御幸公園梅香事業推進会議（書面会議）の開催に係る意見書（回答）

7. 議題

- 開会
- 議題
 - (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて
 - (2) 令和3年度御幸公園観梅会の実施について
 - (3) 令和3年度観梅会チラシデザインの作品選考について
 - (4) 御幸公園施設整備について
 - (5) 接ぎ木に挑戦について
 - (6) うめかおる寄附・募金について
 - (7) 歴史・文化の伝承に関する取組について
- 閉会

8. 決定事項

- 各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。

9. 会議の内容及び主な発言

事務局) ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス
・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。
・報道関係者の取材についても許可をしている。
・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子を撮影している。
・会議録を作成するため、終了まで録音をしている。

委員長) ・ご多忙の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
・前回はコロナ禍のため書面会議となってしまいましたが、近頃落ち着いてきて、皆さん

とこのように会議が行える状況になったかと思います。

- ・コロナ禍でも梅林は順調に成長しているとの報告を受けています。
- ・議題に観梅会の実施とありますが、いかなる状況が起きても、私たちの判断が大切だと思っています。感染対策は皆さんと協力しながら、スケジュールはしっかりと組みながら行っていければと思います。本日はよろしくお願いします。

議題（１）うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課）

- ・資料１を用いて事業計画およびスケジュール予定を説明。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

議題（２）令和３年度御幸公園観梅会の企画内容について（企画課）

- ・資料２を用いて観梅会の企画内容を説明。
- ・現在、感染者数は減少しているが、ガイドライン等に従い、慎重に対応する必要がある。
- ・公園が会場であることから、不特定多数の集客や密状態の形成が懸念されるイベント、また更なる衛生管理が必要になるイベントは、感染拡大のリスクがあることから開催を見送る。
- ・昨年度実施した「（散歩道の）保護柵の一部開放」は、コロナ禍で梅を身近に感じてもらう取り組みとして、一定の効果があつたことから、今年度も、昨年同様に梅をゆっくり鑑賞する機会を創る。
- ・音楽演奏等、小向獅子舞は、観梅会以外の場で活動を検討する。
- ・学習発表会は、西御幸小学校が御幸公園に足を運んで学習していることから、別の会場で学習の成果を展示することで調整する。
- ・梅をゆっくりと鑑賞して楽しんでもらう目的で土日祝日に飲食販売を行う。梅にちなんだ和菓子の販売とキッチンカーを誘致する。
- ・区制５０周年イベントに向け、梅の花を使用したレジンの小物作りなどの小イベントを実施予定。
- ・期間イベントの開催候補日は２月１９日（金）から２月２７日（日）。
- ・１日イベントの開催候補日は２月２７日（日）。

（委員長）

これ以上の感染拡大を防ぐためにイベントの縮小はやむを得ないと思う。

観梅会の式典は２月２７日だが時間はこれから検討するのか。

（企画課）

そのとおり。午前中に行うつもりだ。

（委員長）

１９日から観梅会は始まるが、その日までは特にイベント等は行わないということか。

（企画課）

そのとおり。今年ものぼり旗を設置して観梅会が始まったことが分かる仕組みを作る。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

議題（３）令和３年度観梅会のチラシデザインの作品選考について（企画課）

- ・川崎総合科学高等学校デザイン科から６作品受領。
- ・各委員が①～⑥までの作品のうち、適当と思われる作品を１点選び、無記名投票。
- ・会議を欠席された委員については、事前に投票する作品番号を確認済。
- ・過半数を得票して作品があった場合は、採用作品と決定し、過半数を得た作品がない場合は、上位２作品の決選投票を行い、得票が多い１作品を採用作品と決定する。
- ・会議欠席者からは、事前に聞き取り済みのため、１回目の投票数は１３票。２回目の投票数については、出席者のみのため、１０票。

作品番号	①	②	③	④	⑤	⑥	無効票	投票数 合計	委員定数
投票数 (１回目)	１	４	３	２	１	２	０	１３	１３
投票数 (２回目)		９	１				０	１０	１３

- ・結果、上記の表のとおり作品番号②を採用作品として決定した。

議題（４）令和３年度観梅会の御幸公園施設整備について（道路公園センター）

- ・資料４を用いて御幸公園施設整備について説明。
- ・御幸公園を一周するコースサイン及び案内板を設置する。
- ・今年度新植する梅の品種は、大盃２本、鹿児島紅２本、緋の司６本。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

議題（５）接ぎ木に挑戦について（道路公園センター）

- ・資料５を用いて接ぎ木に挑戦について説明。
- ・育成に携わっている川崎総合科学高校のボランティア部の生徒などを招待する。
- ・ホームページで募集をするが、昨年度応募した方は優先して招待したい。

（佐野委員）

来年度予定されている移植は、区制５０周年の年での開催となるが、観梅会で実施するのか。

（道路公園センター）

そのとおり。

（佐野委員）

何本植えるかなど具体的な考えはあるのか。

（道路公園センター）

昨年度接ぎ木を行い、現在９本活着している。それを移植したいと考えている。

（佐野委員）

三溪園から戻される接ぎ木であるため意義あるイベントだと思う。ぜひ成功させてほしい。

(委員長)

昨年度接ぎ木をしたとのことだが、成功率はどのくらいなのか。

(道路公園センター)

21本接ぎ木を行い活着したのは9本である。苗木が育っているのもあるため活着率は少し上がるかもしれない。

(委員長)

幸区と三溪園はつながりがあるため大事に育てて欲しいと思う。

では、この案で進めていただきたい。

議題（6）うめかおる寄附・募金について（総務課）

- ・資料6を用いてうめかおる寄附・募金について説明。

(委員長)

では、この案で進めていただきたい。

議題（7）歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課）

- ・資料7を用いて歴史・文化の伝承に関する取組について説明。
- ・綱島「飯田家」に令和3年12月7日視察予定。

(委員長)

視察の時間は決まっているのか。

(生涯学習支援課)

現地に11時集合。

(委員長)

では、この案で進めていただきたい。

その他・質問等

(金井委員)

年間を通して梅林はどのような管理を行っているのか。

(道路公園センター)

梅の管理に関しては、剪定が年に3回、除草を年に5回、肥料等を与える作業を4月から9月にかけて月に数回、虫がつかないように薬剤を撒く作業を年に4回、生育調査を年に1回行っている。

5月から7月にかけては、摘果という梅の実を早めに収穫して、弱っている梅の木に養分が行き届きやすくする作業を行っている。加えて、防草シートと柵の補修を行っている。

(金井委員)

管理の状況を公園に掲示してもらいたい。公園に訪れた人がそれを見て、梅林が大切に育てられているという認識を持ってもらいたい。

(道路公園センター)

年間の維持管理のスケジュールを設置する等検討したい。

(事務局)

- ・御幸公園を今以上に魅力ある公園にするためアンケートを実施したい。町内会や各団体をお願いをして多くの意見をいただきたい。
- ・来年の1月20日(木)に一般の方を募集して剪定講習会を行う。
- ・令和6年の市制100周年に向けて緑化の推進を行っているが、来年度の幸区制50周年に合わせて御幸公園に花壇を設置したい。
- ・川崎総合科学高等学校写真部にデザインの作成をお願いして、卓上カレンダーを製作する。観梅会等に参加していただいた方に配布をする。

以上で議事は終了。

事務局) 本日の議事録は、後日送付する。

次回の第26回御幸公園梅香事業推進会議は観梅会当日(日程未定)とする。

以上